

# 樣式編



様式第1号（概況速報）

（表1）

松本市

概 況 速 報			
災 害 の 名 称		災 害 発 生 日 時	
報 告 の 時 限		発 受 信 時 刻	
発 信 者	( )	受 信 者	( )

被 害 の 種 別	被 害 状 況	
	被 害 地 域 ま た は 場 所	災 害 の 状 況
人 的 ・ 住 家 関 係		
農 業 関 係		
林 業 関 係		
公 共 土 木 施 設 関 係		
鉄道 } 通信 } 施 設 関 係 電力 } 水道 }		
そ の 他		
応急対策等の活動 状況 消防職員・消防団員 の出動状況等		

人的及び住家の被害状況報告 (発生・中間・確定)										
災害の名称			災害発生の日時			月 日 時				
災害発生の場所										
災害報告の時限			月 日 時現在			発信機関及び 発信担当者				
人的被害	死者				人	災害の概況				
	行方不明者				人					
	負傷者	重傷					人			
		軽傷					人			
		小計					人			
	計				人	災害の 害原 発				
住家の被害	全壊・全焼 又は流失	棟			棟	生因 救の 済状 措				
		世帯			世帯					
		人員			人					
	半壊又は半焼	棟			棟	災適 用の 見込 法				
		世帯			世帯					
		人員			人					
	一部破損	棟			棟	災害 対策 本部	名称	月 日 時 分		
		世帯			世帯		設置	月 日 時 分		
		人員			人		廃止	月 日 時 分		
	床上浸水	棟			棟	ボ活 ラン ティ ア 状 況				
		世帯			世帯					
		人員			人					
床下浸水	棟			棟	そ の 他					
	世帯			世帯		消防職員出動延人員			人	
	人員			人		消防団員出動延人員			人	
非住家の被害(全・半壊)				棟						

- (注) 1 「人的被害」欄の「負傷者・重傷」とは、一月以上の治療を要する見込みのものとし、「軽傷」とは、一月未満で治療できる見込みのものとする。その区分が不明な場合は『調査中』と記載し、負傷者の合計数を「小計」に記載すること。なお、確定報告までに調査を行うこと。
- 2 「住家の被害」欄の「一部破損」とは、住家の損壊程度が半壊に達しない程度のものとする。
- 3 「住家の被害」欄の「床上浸水」とは、住家の床より上に浸水したもの及び全壊、半壊には該当しないが、土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないものとする。
- 4 「住家の被害」欄の「床下浸水」とは、住家が床上浸水に達しない程度のものとする。
- 5 「住家の被害」欄の「棟」とは、一つの独立した建物をいう。なお、主屋に付着している風呂場、便所等は主屋に含めて1棟とするが、二つ以上の棟が渡り廊下で接続している場合には2棟とすること。
- 6 「住家の被害」欄の各被害欄中、棟、世帯、人員欄のいずれかに記載がある場合で、記載された欄以外が不明な場合は『調査中』と記載すること。
- 7 「災害対策本部」欄には、災害対策基本法(昭和36年法律第 228号)第23条の規定により設置した災害対策本部について記載すること。
- 8 「ボランティア活動の状況」欄には、ボランティアセンター設置状況(設置の有無及び設置場所等)、ボランティアの活動状況(受入の有無、派遣の有無等)、その他関連事項を記載すること。

様式第2-1号 (避難準備情報・避難勧告・避難指示等 避難状況報告)  
 (表2の1)

松本市

災害の名称					災害発生日時		月	日	時
報告の時限		月 日 時現在			発信時刻		月	日	時
発 信 者									
避難準備情報・避難勧告・避難指示の状況					避難場所等の状況				
発令日時 及び準備、勧告、指示の別	地区名	世帯数	人	員	避難場所名	設置地区名	入所世帯数	入所人員	
合計					合計				

様式第3号（社会福祉施設被害）（職業訓練施設被害）  
（表3の1）

松本市

社会福祉施設被害状況報告 (職業訓練施設被害状況報告)													中間 確定	
災害の名称							災害発生日時	年 月 日 時						
災害発生場所														
報告の時限	月 日 時現在						発受信時刻		日 時 分					
発 信 者	( )						受 信 者		( )					
施設の種類	施設名	被 害												
		全 壊		流 失		半 壊		一部破損		床上浸水		床下浸水		
		棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	
計														
被害額計													(千円)	





様式第7号（土木関係被害）  
（表7の1）

松本市  
（単位：千円）

災 害 総 括 表

区 分	前 回 ま で の 報 告 分								今 回 報 告 分		年 間 の 合 計		
	自 月 日 至 月 日	異 常 気 象 名	自 月 日 至 月 日	異 常 気 象 名	自 月 日 至 月 日	異 常 気 象 名	自 月 日 至 月 日	異 常 気 象 名	自 月 日 至 月 日	異 常 気 象 名			
	箇 所 数	金 額	箇 所 数	金 額	箇 所 数	金 額	箇 所 数	金 額	箇 所 数	金 額	箇 所 数	金 額	
市 町 村 工 事	河 川												
	道 路												
	橋 梁												
	計												

様式第8号（都市施設被害）

（表8の1）

松本市

都市施設被害状況報告										（中間確定）	
災害の名称					災害発生日時		月 日 時				
災害発生場所											
報告の時限		月 日 時 現在			発受信時刻		日 時 分				
発 信 者		( )			受 信 者		( )				
種 別	区 分	か所数	被害面積又は延長等		被害金額(千円)		復旧金額(千円)		摘要		
都市施設災害	街 路										
	都 市 公 園										
	都 市 排 水 路										
	公 下 水 共 道	排 水 施 設									
		ポ ン プ 場 施 設									
		処 理 施 設									
	区 整 画 理	街 路									
		公 園 緑 地									
		水 路									
		防 空 壕 ・ そ の 他									
	堆 積 土 砂										
	合 計										
建 物 災 害 及 び 損 害 面 積	区 分	住 家 (戸)	非 住 家 (戸)	計 (戸)	区 分	面 積 (h a)	摘 要				
	全 壊				市 街 地 被 害 面 積						
	半 壊				そ の 他 被 害 面 積						
	流 失				計						
	床 上 浸 水				全 市 街 地 面 積						
	床 下 浸 水										
状 況	発 火	月 日 時 分			鎮 火	月 日 時 分			被 災 か 所		
	風 向		風 速	最 大	m/sec	平 均	m/sec	湿 度	%		
建 物 災 害 及 び 損 害 面 積	区 分	住 家 (戸)	非 住 家 (戸)	計 (戸)	区 分	面 積 (h a)	摘 要				
	全 壊				全 市 街 地						
	半 壊				被 災 面 積						
	計										
備 考	1 土地区画整理事業を施行する必要がある（ある・ない・不明） 2 都市計画との関連（ ）										

様式第9号（水道施設被害）  
（表9の1）

松本市

水道施設被害状況報告 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">中間 確定</span>				
災害の名称		災害発生日時	月	日 時
災害発生場所				
報告の時限	月 日 時 現在	発受信時刻	日	時 分
発 信 者	( )	受 信 者	( )	
水道の名称		給水区域及び 現在給水人口	( 戸	人)
被害給水区域 及び被害給水 人 口	( 戸 人)			
災害の状況		被害 金額	千円	
応急措置及び 給水現状				
給 水 応 援	消毒機械及び薬品応援	復旧資材労務応援	技 術 応 援	
緊急 応援 の 要 否	給水車 両/日 <sup>3</sup> m分	乾式注入能力 g/h 機		
	ろ水器 両/日 <sup>3</sup> m分	湿式 g/h 機		
	自衛隊給水班要請/ 日 <sup>3</sup> m 日間	簡易滅菌機 g/h 機		
	水道から応急給水/ 日 <sup>3</sup> m分	液体塩素 kg 入 本		
	日間	さらし粉高度 普通 500g 本		
	必要なし	必要なし		

様式 10 号（廃棄物処理施設被害）

（表 10 の 1）

松本市

廃棄物処理施設 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">ごみ・し尿・ 下水道終末処理</span>		被害状況報告 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">中間 確定</span>	
災害の名称		災害発生日時	月 日 時
災害発生場所			
報告の時限	月 日 時 現在	発受信時刻	日 時 分
発 信 者	( )	受 信 者	( )

被 害 施 設 名			
被害の区域および処理 人 口			
被 害 の 状 況			
被 害 額	千円	千円	千円
応 急 措 置 の 現 況			
災 害 救 助 の 有 無			
そ の 他 必 要 な 事 項			

様式第 11 号 (感染症関係)  
(表 11 の 1)

松本市

感染症関係報告 (中間確定)				
災害の名称		災害発生日時	月	日 時
災害発生場所				
報告の時限	月	日 時 現在	発受信時刻	日 時 分
発信者	( )	受信者	( )	

項目	発生患者等数					備考
	患者	疑似	無症状 病原体 保有者	計	うち 死者	
病名						
感 染 症						
備 考						

様式第 12 号 (医療施設被害)  
(表 12 の 1)

松本市

医療施設被害状況報告			(中間 確定)	保健所名
災害の名称		災害発生日時	月	日 時
報告の時限	月 日 時 現在	発受信時刻	日	時 分
発信者	( )	受信者	( )	

区分	施設名	経営主体	所在地	被害の程度					被害額	復旧に要する経費
				全壊 全棟	流出 棟	半壊 半棟	浸水 棟	その他 棟		
(病院)									千円	千円
(診療所)										
合 計										

- 注： 1 本表は、保健所が管内の各施設の状況を県医療政策課に報告する場合に用いる。  
 2 各施設ごとの詳細な被害状況は別案にして添付すること。  
 3 被害施設がへき地出張診療所の場合は、経営主体欄にその旨を記載すること。

様式第 13 号 (商工関係被害)  
(表 13 の 1)

松本市

商工関係被害状況報告				中間 確定				
災害の名称				災害発生日時		年 月 日 時		
災害発生場所								
報告の時限		月 日 時 現在		発受信時刻		日 時 現在		
発 信 者		( )		受 信 者		( )		
被害区分			業種区分	鉱工業	商業	サービス業	その他	計
組合、 団体 以外の 事業所	建物の被害 (ア)	全	棟数(棟)					
		壊	損害額(千円)					
			棟数(棟)					
		半	損害額(千円)					
			壊	棟数(棟)				
		のそ 被の 害他	損害額(千円)					
	棟数(棟)							
	土地の被害 (イ)		損害額(千円)					
(ア)(イ)以外の有形固 定資産の被害		損害額(千円)						
製品・仕掛品・原材料 の損害		損害額(千円)						
事業協同組合・商工組合・ 協業組合の被害			件数(件)					
			損害額(千円)					
商工会議所・商工会の被害			件数(件)					
			損害額(千円)					
小 計			損害額(千円)					
除雪、排水等の災害対策に要した経費(千円)								
その他災害の発生により生じた損害額(千 円)								
損 害 額 総 計(千円)								
被 害 件 数 ( 事 業 ( 務 ) 所 数 )								

- 注：1 事業協同組合、商工組合、協業組合の被害とは、中小企業団体の組織に関する法律第3条第1項の規定による中小企業団体についての物的被害とする。
- 2 その他災害の発生により生じた損害額とは季節的商品の出荷遅延による価格の減少額等をいう。
- 3 住宅と営業に供している建物とが同一建物である場合は、営業用建物部分についての被害を記入するものとする。ただし、被害態様が住宅部分と営業用建物部分とに区分することが困難な場合は、かっこ外書きにする。
- 4 業種区分中の「その他」には指定公共機関及び指定地方公共機関に係る被害を除くものとする。
- 5 大企業に関する被害については、内訳(大企業分としてまとめ)を別紙に記載する。

様式第 14 号（観光施設被害）  
（表 14 の 1）

松本市

観光施設被害状況報告 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">中間 確定</span>										
災害の名称					災害の発生日時		年 月 日 時			
災害発生場所										
報告の時限		月 日 時 現在			発受信時刻		日 時 分			
発信者		( )			受信者		( )			
1 土木施設(遊歩道・つり橋等)										
区分	県工事		市町村工事		その他		計			
	か所	被害額	か所	被害額	か所	被害額	か所	被害額	か所	被害額
道路		千円		千円		千円				千円
橋梁										
計										
2 一般観光地建物等										
区分	県有施設		市町村施設		国民宿舎・旅館等		その他施設		計	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
建物その他	全壊		千円		千円		千円		千円	千円
	半壊									
	その他									
	計									

様式第 15 号（教育関係施設被害）

（表 15 の 1）

松本市

教育関係施設被害状況報告				（中間 確定）	報告者		
災害の名称		災害発生年月日	年 月 日	災害発生場所			
施設の種別		報告の期限	年 月 日 時現在	発 信 者		受 信 者	

発 日	受 信 時 日	災害発生 日 時	市町村名	施設の名称	建 物				要補修 大破以下金額 千円	計 被害金額 千円	工 作 物 被害金額 千円	土 地 被害金額 千円	設 備 被害金額 千円	被 害 額 合 計 千円	被 害 状 況
					新 築		半 壊								
					全 壊	半 壊	面 積	金 額							
					面 積	金 額	面 積	金 額							
日	:	日	:			㎡	千円	㎡	千円	千円	千円	千円	千円		

- 注： 1 本表は、すべての教育施設の被害について使用するものであること。  
 2 公立小中学校施設の被害の場合で、本年を含む前6年以内に合併があった市町村は、施設の名称欄を二段書とし、学校名の下へ学校所在地の旧市町村名を（ ）書で記入すること。  
 3 文化財は、国、県の指定分についてのみ記入すること。  
 4 本表は、市町村、施設の管理者及び設置者が関係機関に報告する場合に用いる。

様式第 17 号（市町村有財産被害）  
（表 17）

市町村有財産被害状況報告				（中間 確定）	松本市		
災害の名称			災害発生日時	年	月	日	時
報告の時限	月	日	時 現在	発受信時刻	日	時	分
発信者	( )		受信者	( )			

この報告内容には、他の報告系統によるものはすべて含まれない。

建 物 被 害	施設の別	発生数(計)	全壊(流失)	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	被害額	備考
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	千円	
	小計								
公 共 土 木 施 設 被 害  (市町村単災のみ)	種別	発生数	被害状況				被害額	備考	
	河川	か所					千円		
	道路								
	橋梁								
	小計								
そ の 他	種別	発生数	被害状況				被害額	備考	
		か所					千円		
	計	—	—						

注：本表は、市町村から地方事務所に、及び地方事務所から県危機管理防災課に報告する場合に用いる。

様式第 19 号  
第 1 号様式  
(火災)

第 報

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村	
報告者名	

火災種別	1. 建物 2. 林野 3. 車両 4. 船舶 5. 航空機 6. その他					
出火場所						
出火日時 ( 覚知日時 )	月 日 時 分 ( 月 日 時 分 )	( 鎮圧日時 ) 鎮火日時		( 月 日 時 分 ) 月 日 時 分		
火元の業態・用途			事業所名(代表者氏名)			
出火箇所			出火原因			
死傷者	死者(性別・年齢) 人		死者の生じた理由			
	負傷者	重症 中等症 軽傷	人 人 人			
建物の概要	構造 階層		建築面積 延べ面積			
焼損程度	焼損棟数	全焼 半焼 部分 ぼや	棟 棟 棟	計 棟	焼損面積	建物焼損床面積 m <sup>2</sup> 建物焼損表面積 m <sup>2</sup> 林野焼損面積 a
り災世帯数			気象状況			
消防活動状況	消防本部(署)		台	人		
	消防団		台	人		
	その他			人		
救急・救助活動状況						
災害対策本部等の設置状況						
その他参考事項						

様式第19号の2

第2号様式（特定の事故）

- 事故名 {
- 1. 石油コンビナート等特別防災区域内の事故
  - 2. 危険物に係る事故
  - 3. 原子力施設等に係る事故
  - 4. その他特定の事故

第 報

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村	
報告者名	

事故種別	1. 火災 2. 爆発 3. 漏えい 4. その他 ( )				
発生場所					
事業所名	特別防災区域	〔レイアウト第一種、第一種、 第二種、その他〕			
発生日時	月 日 時 分	発見日時	月 日 時 分		
(覚知日時)	( 月 日 時 分)	鎮火(処理完了)日時	月 日 時 分		
消防覚知方法		気象状況			
物質の区分	1. 危険物 2. 指定可燃物 3. 高圧ガス 4. 可燃性ガス 5. 毒劇物 6. R I 等 7. その他 ( ) 物質名				
施設の区分	1. 危険物施設 2. 高危混在施設 3. 高圧ガス施設 4. その他 ( )				
施設の概要		危険物施設の区分			
事故の概要					
死 傷 者	死者(性別・年齢)		負傷者数		
	計 人		重症 人 中等症 人 軽 症 人		
消防防災活動状況 及び 救急・救助活動状況			出場機関	出場人員	出場資機材
	事 業 所	自衛防災組織		人	
		共同防災組織		人	
		そ の 他		人	
			消防本部(署)	台 人	
			消 防 団	台 人	
			海 上 保 安 庁	人	
			自 衛 隊	人	
		そ の 他	人		
災害対策本部等の設置状況	警戒区域の設定 月 日 時 分 使用停止命令 月 日 時 分				
その他参考事項					

様式 1（長野県地域防災計画被害状況報告様式第 2 号）

【県様式に掲載】





災害救助法  
様式3

災害救助費概算額調

市町村名 松本市

種目別区分	員数	単価	金額	備考
1 救助費		円	円	
(1) 収容施設供与費				
避難所設置費	延 人			
応急仮設住宅設置費	戸			
(2) 炊き出しその他による食品給与費	延 人			
(3) 飲料水供給費	延 人			
(4) 被服寝具その他生活必需品給(貸)与費	世帯			
(5) 医療及び助産費	延 人			
医療費	延 人			
助産費	延 人			
(6) 災害にかかった者の救出費	人			
(7) 住宅の応急修理費	世帯			
(8) 学用品の給与費	人			
小学校児童	人			
中学校生徒	人			
(9) 埋葬費	体			
大人	体			
小人	体			
(10) 死体の搜索費	体			
(11) 死体の処理費	体			
(12) 障害物の除去費	世帯			
(13) 輸送費				
(14) 賃金職員雇上費				
2 実費弁償費	人			
3 扶助費	件			
4 損失補填費	件			
5 法第34条の補償費				
計				

災害救助法

様式 4

救助実施記録日計票

救助の種類	避難	炊	水	被服
	医療	助産	救出	修理
	学	埋葬	死捜	死処
	障害			

市町村名 松本市

責任者氏名



地区責任者氏名



No. \_\_\_\_\_ 月 日 時 分

員数(世帯)	
品目(数量・金額)	
受 入 先	
支 出 先	
場 所	
方 法	
記 事	

記入要領

- 1 各救助の種類ごとに作成すること。
- 2 「NO」欄には、記録票ごとに一連番号を付すこと。なお、報告内容を訂正する場合は次のとおりとすること。  
NO. 10の次にNO. 5の分を訂正する場合は、「NO. 11(NO. 5訂正)」のように記載する。  
NO. 5の記録票には朱で×印を付し、「(NO. 11で訂正済)」と記載し、廃棄せずナンバー順に綴っておくこと。
- 3 「救助の種類」欄には、該当する救助名を○で囲むこと。
- 4 「員数(世帯)」欄以下には、必要最小限度の事項を記載すること。
- 5 機械・器具等を無償で借上げた場合においても記録票を作成すること。
- 6 食料の給与等において、県と市町村双方から調達している場合は、記録票は別個に作成すること。

救 助 日 報

報告機関		松本市		受信機関				
発 信 者				受 信 者				
報告時限		月 日 時 分現在		発信時刻		月 日 時 分		
避難所開設	開設期間	開設日時	日 時 分	学用品支給	県からの受入又は前日からの繰越量		点	
		閉鎖予定日	月 日		本日支給	小学生	人	
	既存建物	箇所数	箇所			中学生	人	
		収容人員	人		翌日への繰越量		点	
野外仮設	箇所数	箇所	埋 葬	前日までの埋葬		体		
	収容人員	人		本日埋葬	大人	体		
炊き出し	炊き出し期間	開始日	月 日		計	小人	体	
		終了予定日	月 日	翌日以降の要埋葬		体		
	炊き出し人員	朝食	人	終了予定日		月 日		
		昼食	人	死体の検索	搜索地区			
		夕食	人		死体	要搜索死体	体	
		その他	人	本日発見の死体		体		
計	人	終了予定日		月 日				
給 水	供給地区数		地区	死体の処理	死亡原因別人員		直接	体
	供給実人員		人		死体処理	その他	体	
	供給水量		リットル			洗浄	体	
	給水期間	開始日	月 日		縫合	体		
		終了予定日	月 日		消毒	体		
給水方法				保存	既存建物利用	箇所		
被服寝具生活必需品	県からの受入又は前日からの繰越量		点	障 害 物 除 去	死体処理機関			
	本日支給	全壊(焼)・流失世帯	点		今後処理を要する死体		体	
		半壊(焼)・床上浸水世帯	点		終了予定日		月 日	
		翌日への繰越量	点		除去する戸数		戸	
医 療 ・ 助 産	医療班	出動数		班	本日の除去戸数		戸	
		診療者数	医療	人	今後の除去予定戸数		戸	
			助産	人	終了予定日		月 日	
		医療機関	医療	施設数	人	輸 送	公用車使用	
	診療者数			人	借上車使用		台	
	助産		施設数	人	救助の種類			
			診療者数	人	賃金職員雇上費		人	
	終了予定日		月 日	賃金職員		従事作業の内容		
被災者救出	救出地区			備 考				
	既救出人員		人					
	今後の要救出人員		人					
	終了予定日		月 日					
救出の方法								

救助の種目別物資受払状況

市町村名 松本市  
 ( ) 部

救助の種目別	年月日	品名	摘要	受	払	残	備考
避難所用							
炊出しその他による食品給与用							
給水用機械器具燃料浄水用薬品資材							
被服・寝具等							
医療品衛生材料							
被災者救出用機械器具燃料							
燃料及び消耗品							

(注) 1 「摘要」欄に購入又は受払先及び払出先を記入すること。  
 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。  
 3 各救助の種目別最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。なお、物資等において都道府県よりの受入分及び市町村調達分がある場合には、それぞれの別に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。  
 4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとに使用状況を記入すること。  
 なお、「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入すること。

世帯構成員別被害状況

市町村名 松本市

世帯構成員別 被害別	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人世帯	計	小学生	中学生
	全壊(焼)流失												人
半壊(焼) 床上浸水													

物資購入（配分）計画表

市町村名 松本市

品名	世帯区分 基準額 単価	1人世帯				2人世帯				3人世帯				4人世帯				計				備考
		数量	世帯数	所要数	金額	数量	世帯数	所要数	金額													
		円			円	円			円	円			円	円			円	円			円	
計																						

- (注) 1 本表は、全壊(焼)、流身世帯分と半壊(焼)、床上浸水世帯分に分けて作成すること。  
 2 「品目」欄は、寝具、被服、生活必需品の順に記入すること。  
 3 各品目ごとの「備考」欄に、都道府県調達分と市町村調達分を明らかにしておくこと。

### 避難所設置及び収容状況

市町村名 松本市

避難所の名称	種別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況		実支出額	備考
					品目	数量		
		月 日～ 月 日					円	
計								

(注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別を記入すること。  
 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。  
 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

### 応急仮設住宅台帳

市町村名 松本市

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族人数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
		人			m <sup>2</sup>		月 日	月 日	月 日	円	
計											

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し添付すること。
- 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
- 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設した住所を記入すること。
- 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
- 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
- 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。



### 飲料水の供給簿

市町村名 松本市

供給 月日	対象 人員	飲料用機械器具							実支出額	備 考
		名称	借 上		修 繕			燃料費		
			数量	所有者	金額	修繕 月日	修繕費			
月 日	人			円		円		円	円	
計										

- (注) 1 給水用器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合にのみ「金額」欄に額を記入すること。  
 2 「修理の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

## 物資の給与状況

市町村名 松本市

住宅被害程度区分	世帯主氏名	基礎となつた世帯構成人員 人	給与月日 月 日	物資給与の品名					実支出額 円	備考
				布団	毛布	作業衣				
計	全壊	世帯	/							/
	半壊	世帯								
	床上	世帯								

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

平成 年 月 日

給与責任者 氏名 \_\_\_\_\_ 印

- (注) 1 住家の被害程度に、全壊(焼)流出又は半壊(焼)床上浸水の別を記入すること。  
 2 「給与月日」欄には、その世帯が最後に給与を受けた物資の受領月日を記入すること。  
 3 「物資給与の品名」欄に、数量を記入すること。



病院診療所医療実施状況

市町村名 松本市

診療機関名	患者氏名	診療期間 月 日	病 名	診療区分		診療報酬点数		金 額 円	備 考
				入院	通院	入院 点	通院 点		

(注) 「診療区分」欄は、該当欄に○印を記入すること。

## 助 産 台 帳

市町村名

松本市

分娩者氏名	分娩日時	助産機関名	分娩期間	金 額	備 考
			月 日～ 月 日	円	
計					

(注) 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

被災者救出状況記録簿

市町村名 松本市

年月日	救出 人員	救出用機械器具							実支出額	備 考	
		名称	借 上			修 繕					燃料費
			数量	所有者 (管理者)	金額 円	修繕 月日	修繕費 円	修繕の 概 要			
月 日	人								円		
計											

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
- 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、その借上費を「金額」欄に額を記入すること。
- 3 「修理の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

### 住宅応急修理記録簿

市町村名 松本市

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	摘要
		月 日～ 月 日	円	
計				

### 学用品の給与状況

市町村名 松本市

学校名	学年	児童(生徒)氏名	親権者氏名	給与月日	給与品の内訳							実支出額 円	備考
					教科書				その他学用品				
					国語	算数			鉛筆	ノート			
				月 日									
計													

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

平成 年 月 日

給与責任者 氏名 \_\_\_\_\_ 印

- (注) 1 「給与月日」欄には、その世帯が最後に給与を受けた物資の受領月日を記入すること。  
 2 「給与品」欄には、数量を記入すること。

## 埋 葬 台 帳

市町村名

松本市

死 亡 年月日	埋 葬 年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬費				備 考
		氏名	年令	氏名	死 亡 者 との関係	棺(付属 品含む)	埋葬又は 火葬料	骨箱	計	
月 日	月 日					円	円	円	円	
計										

- (注) 1 埋葬を行った者が市町村長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。  
 2 市町村長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。  
 3 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。

死体搜索状況記録簿

市町村名 松本市

年月日	搜索人員	搜索用機械器具							実支出額	備考	
		名称	借上			修繕					燃料費
			数量	所有者 (管理者)	金額 円	修繕 月日	修繕費 円	修繕の 概要			
月 日	人										
計											

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。  
 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、その借上費を「金額」欄に額を記入すること。  
 3 「修理の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

## 死 体 処 理 台 帳

市町村名 松本市

処 理 年月日	死体発見 の日時及 び場所	死亡者氏名	遺 族		洗浄等の処理			死体の 一時 保 存	検案料	実支 出額	備 考
			氏 名	死 亡 者 との関係	品名	数 量	金 額				
月 日	月 日						円			円	
計											

### 障害物除去の状況

市町村名 松本市

住宅被害 程度区分	世帯主氏名	除去に要した期間	実支出額	除去を要すべき 状態の概要	備考
		月 日～ 月 日	円		
計	半壊				
	床上				

輸 送 記 録 簿

市町村名

松本市

輸送月日	目的	輸送 区間 (距離)	借上等			修 繕				燃料費	実支出 額	備考	
			使用車両等		金額	故障車両等		修繕月日	修繕費				故障の概要
			種類	台数		名称	所有者氏名						
				台	円				円	円			
計													

- (注) 1 「目的」欄は主なる目的（又は補助の種類名）を記入すること。  
 2 都道府県又は市町村の車両等による場合は「備考」欄に車両番号を記入すること。  
 3 借上車両等による場合は有償無償を問わず記入すること。  
 4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車両等の借上費を記入すること。  
 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

## 賃 金 職 員 雇 上 台 帳

市町村名 松本市

救助種別：																				
住 所	氏 名	日額	割増 時給	月分												基本賃金		割増賃金		給与額
				日		日		日		日		日		日		日数	金額	時間	金額	
				日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時					
		円	円														円		円	円
計																				

- (注) 1 本台帳は、救助の種別ごとに作成すること。  
 2 各日別雇上状況は、該当日に就労日数及び超過時間を入力すること。

(様式第1号)

県及び近隣市町村への応援要請

<b>応 援 要 請 書</b>	
様	年 月 日 氏名 印
松本市災害対策本部長	
1 要請理由	
2 応援を要請する部・班	
3 応援を要請する人員	
4 従事事務内容	
5 従事時間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで

(災対法施行令 第16条)

(様式第2号)

指定行政機関に対する派遣要請

<b>派 遣 要 請 書</b>	
様	年 月 日 松本市災害対策本部長 氏名 印
1 派遣を要請する理由	
2 派遣を要請する職員の職種	
3 派遣を要請する職員数	
4 派遣を必要とする期間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで
5 派遣される職員の給与及び勤務条件	
6 その他の必要事項	

(災対法施行令 第15条)

(様式3号)

F 6 7 1 ~  
年 月 日

長野県知事 様

松本市長

## 陸 上 自 衛 隊 派 遣 要 請 書

1 災害の状況及び派遣を要請する理由			
2 派遣要請する期間	自 年 月 日 ( 日間) 至 年 月 日		
3 派遣希望する区域作業か所作業の内容	区 域	作業か所	作業の内容
4 派遣を希望する人員車両、航空機、資材等	人 員	車両・航空機等	資 材
	人	台 台 台	
5 連絡場所、連絡責任者宿泊施設の状況	連絡場所	連絡責任者	宿泊施設の状況
6 その他参考事項			





(様式10号)

## 食 料 品 現 物 給 与 簿

松 本 市

給 与 年月日	給 与 人 員	食数	給 与 物 品 内 訳				受 領 者					備 考
			米	乾パン	缶詰	その他	住所	世帯 主氏 名	家族 数	受 領 印	避難先 市町村	



(様式15号)

## 救助用物資引継書

引渡者機関名 職氏名 ⑩

引渡者機関名 職氏名 ⑩

救助用物資次のとおり引継ぎました。

### 記

- 1 引継日時
- 2 引継場所
- 3 引継物資 次表のとおり (車両番号 )

物資名	単位	輸送数量	引継数量	差引過不足	過不足を生じた理由その他

(様式16号)

### 物資給与および受領簿

松本市

住家被害程度区分		給与の 基礎と なった 世帯構 成員数	災害発生時世帯構成員 人 うち死亡者数 人
----------	--	---------------------------------	--------------------------------

災害救助物資として下記内訳のとおり受領しました。

年 月 日

住 所  
世帯主氏名

印

給与年 月日	品 名	数量	備 考	給与年 月日	品 名	数量	備 考

(様式18号)

# 飲料水供給実施状況報告書

(日 報)

松 本 市

				班長	第1副部長	第副部長	部長
実施年月日	曜日	天候	作成者・所属役職名・氏名				
・							
供給地区名	対象人員		供給水量	供給方法			
供給に要した機械・器具・資材・薬品・燃料等の使用状況							
品目	借上・購入先等	数量	単価	金額	備考		
(機械)					(原因及び修理箇所)		
(器具)							
(消耗品)							
(修繕)							







(様式27号)

## 救護班往診診療記録

〇〇救護班

班長：医師 氏名

年 月 日	市 名	患者氏名	年齢	病 名	措置概要	備 考

(様式28号)

## 救護班医療衛生材料使用簿

救護班  
班長医師

㊞

医薬品 衛生材 料名	単位呼称	単価	適 用	受	払	残	備 考

- (注) 1 本簿は救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を明らかにするものであること。  
2 「摘要」欄に受入先を記入すること。  
3 「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入しておくこと。

(様式29号)

## 救護班の編成及び活動記録

松本市

期 間	市 名	診療患者数	死体検索数	班の編成	班長職氏名	備 考
月 日から 日間 月 日まで	松本市	内科		医 師		
		外科		薬剤師		
				看護師		
				その他		

- (注) 1 「診療患者数」欄は延人員を記入すること。  
2 「班の編成」欄は職種ごとの人員を記入すること。



(第36号)

## 学用品購入（配分）計画表

松 本 市

小中学校別		小 学 校						中 学 校						合 計		備 考
品名	単価	全壊流出分			半壊（床上浸水）分			全壊流出分			半壊（床上浸水）分			数量	金額	
		児童数	数量	金額	児童数	数量	金額	児童数	数量	金額	児童数	数量	金額			
計																

- (注) 1 本表は学用品のうち文房具及び通学用品のみとし教科書（教材を含む）については、別途適宜作成するものとする。
- 2 県調達分があったときは、その旨を各品目ごとの「備考」欄に明らかにしておくこと。

(様式37号)

水防資材  
復旧資材  
救助資材

等現地調達報告書

年 月 日

様

責任者 住所  
職名  
氏名

印

下記により現地調達をいたしましたので報告いたします。

調達品目		数量		規格	
調達先及び氏名					
災害に供した内容					
調達後の処置					
その他の事項					

(様式40号)

## 災害被害状況調書

年 月 日 午前  
午後 時現在

部 課 調書作成者氏名

図面番号	地区名	場 所	被害者住所氏名	災害の種別	被害の状況 (明確に)	概算復旧費	
						項 目	見積額

(注) 1 図面又は地図を添付すること。

2 災害の種別は震災対策編第3章第1節または風水害等対策編第3章第2節の第2-4「被害状況等報告内容の基準」によるものとする。

(様式41号)

被害状況総括表 (災害名: )

年 月 日 午前 午後 時現在

総雨量	ミリ
時間最大雨量	ミリ

区分 地区	家屋浸水		道路崩壊等 カ所	河川等溢水 カ所	河川決壊等 カ所	農作物 h a	耕 地		林 業		その他 カ所	被害件数 件	被害額 千円
	床上 戸	床下 戸					農地 カ所	施設 カ所	山地 カ所	林道 カ所			
被害件数													
被害額													

松本市長 あて

年 月 日

申請者	住所			
	(フリガナ) 氏名 TEL	TEL ( )		
り災(被災)者	住所	□申請者と同じ		
	(フリガナ) 氏名 TEL	□申請者と同じ TEL ( )		
世帯主情報	※り災証明書の申請には世帯主情報が必要であり、り災証明書には世帯主及び世帯員の情報が記載されます。			
	住所	□り災(被災)者と同じ		
	(フリガナ) 氏名 TEL	□り災(被災)者と同じ TEL ( )		
り災(被災)年月日	年 月 日	原因	□風水害 □地震 □その他	
り災(被災)場所	所在地:松本市			
申請内容	<り災証明書 申請> ※住家(現実にり災(被災)者が居住のために使用している建物)が対象です。 <input type="checkbox"/> 住家(構造: 木造 非木造 ) (所有者: 申請者 り災(被災)者 世帯主 その他 )			
	<被害状況証明書 申請> ※住家以外は被害状況証明書の対象です。 <input type="checkbox"/> 非住家(物件の種類: ) (被災者と物件との関係: )			
被害内容				
証明書使用目的	<input type="checkbox"/> 保険請求 <input type="checkbox"/> 会社提出 <input type="checkbox"/> 被災者支援制度 <input type="checkbox"/> その他( )	証明書 必要枚数	通	
被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があります。(住家の所有者が <input type="checkbox"/> にチェックしてください。) <input type="checkbox"/> 確認しました。				

り災者(被災者)と同一世帯以外の方が申請者の場合は、下記の委任状が必要です。※証明書はり災者(被災者)宛てに郵送します。

委任状	
申請者をり災者(被災者)の代理人と認め、申請に関する権限を委任いたします。	
年 月 日	
委任者(り災者等) 住 所	_____
氏 名	_____

※市役所使用欄

受付欄	番号	受付担当	発行担当	係長	課長
<input type="checkbox"/> り災証明書		<input type="checkbox"/> 申請者本人確認書類 <input type="checkbox"/> 被害写真等			
<input type="checkbox"/> 被害状況証明書		<input type="checkbox"/> 申請者本人確認書類 <input type="checkbox"/> 被害状況書類(写真等) <input type="checkbox"/> 被災者と物件との関係性を証するもの <input type="checkbox"/> その他			



## り災証明書

世帯主住所						
世帯主氏名						
世帯構成員	氏名	続柄	生年月日	氏名	続柄	生年月日

り災原因	
------	--

被災住家 <sup>※</sup> の所在地	
住家 <sup>※</sup> の被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)
浸水区分	

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)。

住家以外の被害	
---------	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

長野県松本市長

(様式43号)

様式第1号の2(第7条関係)

り 災 証 明 書		
り 災 者	住 所	
	職 業	
	氏 名	
り 災 日 時	年 月 日 時 分頃	
り 災 場 所		
り 災 物 件 及 び り 災 状 況		
<p style="text-align: right;">松広消 証 第 号</p> <p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">松本広域連合 消防長 <span style="float: right;">印</span></p>		